

2019. 10. 18.

シックハウス（スクール）症候群、化学物質過敏症、電磁波過敏症などで  
学校に行けない児童生徒の事例集へのご協力のお願い

環境ジャーナリスト  
いのち環境ネットワーク  
代表 加藤やすこ  
voc-emf@mbn.nifty.com

いつもお世話になっています。当会ホームページや会報でも紹介していますように、化学物質過敏症と電磁波過敏症を発症し、定時制高校への進学を希望している中学生の男子と保護者（小林さんご夫妻）が、文部科学省へ要望書を送り、高等教育を受けられるよう対応を求めています。

文部科学省からは、化学物質過敏症や電磁波過敏症が原因で学校に行けない子どもについて「都道府県教育委員会で把握している事例は上がっていない」「文部科学省でも把握していない」という回答が届きました。

しかし、過敏症を発症して学校に行けない、または休みがちなお子さんや教職員は全国にいます。すでに、多くの方が学校や地元の教育委員会に相談・交渉をしていると思いますが、その情報は文部科学省に届いていないことがわかりました。

大変恐れ入りますが、みなさんの体験を2019年12月末までに、当会へお寄せいただけませんか？今、通学できないお子さんだけでなく、すでに成人したけれど、過去に就学・進学で支障が発生した方の情報もお待ちしています。また、過敏症で学校環境に問題があったけれども、交渉して学校環境が改善された事例もお送りください。

学校または教育委員会との交渉がうまくいかず、問題が解決していない方については、文部科学省から学校または教育委員会に連絡を取るようお願いいたします。文部科学省からの連絡で全て解決するとは限りませんが、監督官庁からの連絡によって、過敏症の子どもへの対応が改善したケースもあります。過敏症でも学校に通えるよう、そして全ての子どもにとって安全な学校環境を作りましょう。

残念ながら、学校側の無理解によって、学校環境が改善されないケースも少なくありません。そのため、寄せられた事例の概要をホームページ、会報、メディア等で紹介し、この問題をより多くの人に知ってもらうよう、働きかけたいと思います。過去の事例がわかれば、過敏症について何も知らない学校や教育委員会にとっても、対策の参考になると考えています。なお、何らかの媒体で紹介する際、個人や地域、学校が特定されないようにします。

どうぞご協力ください。よろしくお願いいたします。

要望書：<https://www.ehs-mcs-jp.com/学校環境/>

関連記事：<http://www.kinyobi.co.jp/kinyobinews/2019/08/06/antenna-527/>

返信先： voc-emf@mbn.nifty.com （FAX011-613-1984）

\*電話とFAXは共通ですが電磁波過敏症のため、電話連絡はご遠慮ください。

いのち環境ネットワーク（<https://www.ehs-mcs-jp.com>） voc-emf@mbn.nifty.com

## シックハウス症候群、化学物質過敏症、電磁波過敏症の児童生徒と教職員の事例

1.お名前(保護者/教職員の場合はご本人) ・ \_\_\_\_\_

2.ご住所 ・ \_\_\_\_\_

3.問題が発生した年と年齢(当時) ・ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 ( \_\_\_\_\_ ) 歳

4.学校名 ・ \_\_\_\_\_ 児童生徒 教職員

5.病名と発症時期

- 1.シックハウス(スクール)症候群 ( \_\_\_\_\_ 年)
- 2.化学物質過敏症 ( \_\_\_\_\_ 年)
- 3.電磁波過敏症 ( \_\_\_\_\_ 年)
- 4.その他 ( \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ 年)

6.現在または過去に起きた学校に関する問題を教えてください。また、相談した結果、学校環境が改善された場合は、具体的な対策を教えてください。

例)「柔軟剤の匂いが原因で小学校2年生の頃から通学できない」、「学校無線LANが原因で休みがち」など、学校で起きている問題、通学できない状況を、できるだけ具体的に教えてください。書ききれない場合は、別紙をお願いします。

7.上記の問題を教育委員会、学校などに相談しましたか？またそれによって問題は解決しましたか？

1. はい ( \_\_\_\_\_ )
2. いいえ
3. 解決した ( \_\_\_\_\_ )
4. 解決していない

8.「解決していない」場合、文科省から学校に連絡してほしいですか？

1. 文科省から学校または教育委員会に連絡してほしい
2. 連絡不要

ご協力ありがとうございました。